

小中池公園の現状と課題について

1 小中池公園

(1) 位置

小中池公園は、JR大網駅より南西3kmに位置し、駅から車で約6分、徒歩で約35分の距離にある。

高速道路からのアクセスは、大網白里スマートインターチェンジから700m、約1分、千葉東金道路山田ICから8.8km、約15分の距離にある。

また、千葉市の都市公園「昭和の森」と隣接している。

(2) 現状

小中池公園は、周囲に山林が多く、小中池とあわせて、本市を代表する自然が残る公園である。そのため、公園の利用者の多くは、日常の散歩や休憩、親子連れによる遊具遊びが目的となっている。

また、昭和の森と小中池公園を行き来することが出来るため、往復される方は多くいる。

公園施設については、平成8年の開園から25年以上が経過し、全体的に遊具の老朽化が著しい状況であり、開園当時のシンボル施設の一つとなっていた小中池に架かる全長約120mの木橋は、老朽化により安全面を考え閉鎖となっている状況で、更新には多額の財政負担を要することから、今後の取り扱いについて検討する必要がある。

また、子ども達に好評なローラー滑り台は毎年修繕を行うなど、長寿命化を図りながら、現在においても集客施設の一つとして担っている。

(3) 課題

小中池公園を多くの利用者に親しまれる公園にするため、様々な課題や原因を解消する必要があります。

[課題の一部]

- ・子どもから大人まで誰もが楽しめる公園とする。
- ・四季を通じた安定期な来園者を誘致し新たな観光拠点整備を図る。
- ・スマートインターチェンジの利用者をターゲットとする。
- ・小中池公園と昭和の森の連携を図る。
- ・来園者の安全対策（施設の老朽化対策や死角や見通しの悪い場所への配慮）
- ・自然公園の整備制限（ソフト事業の展開に影響）
- ・民間活力による集客効果の期待（公園利用の拡大・活性化）
- ・維持管理費や老朽化した施設のリニューアルの財源確保

(4) その他

①観光客の推移

(単位：人)

	H30	R1	前年比	R2	前年比	R3	前年比
大網白里市	約 260,000	約 212,000	△約 48,000	約 142,000	△約 70,000	約 177,000	+約 35,000
内小中池公園	約 42,000	約 30,000	△約 12,000	約 26,000	△約 4,000	約 34,000	+約 8,000

過去4か年の観光客数については、市全体として、令和元年の台風災害等の影響と、令和2年の新型コロナウイルスの影響により減少したが、令和3年に回復の兆しが見えている。小中池公園の推移については、令和3年の時点で、令和元年を上回る観光客数までに回復している。

②沿革（整備経過）

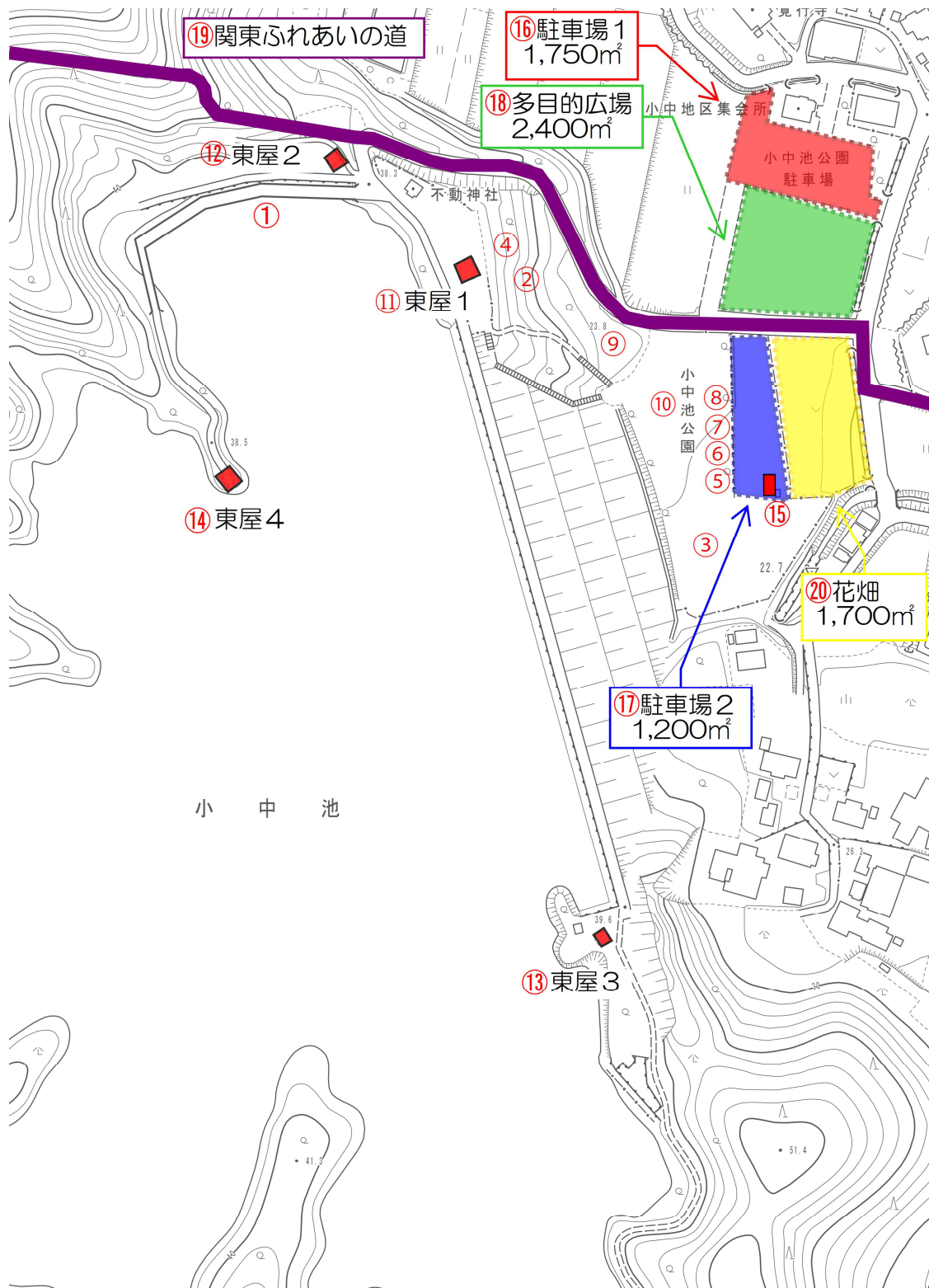
時 期	内 容
昭和8年（1933）	灌漑用のため池として築造に着手 ※池の最大水深は15.455mで有効貯水量は1,026,000 m ³ となっている。
昭和22年（1947）	第二次世界大戦中の工事休止を経て完成する。
昭和28年（1953）～ 昭和30年（1955）	昭和24年の台風による漏水の補修工事を実施する。
昭和63年（1988）	前年に発生した千葉県東方沖地震により堤体が損傷を受け、復旧工事を実施する。
平成元年（1989）	昭和63年に首都圏自然歩道の整備を行い、翌年に供用開始
平成6年（1994）～ 平成8年（1996）	小中池周辺整備事業 小中池公園整備工事を実施する。

平成 8 年 (1996)	小中池公園開園
平成 17 年 (2005)	駐車場拡張工事
令和 3 年 (2021)	コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)より、 大型複合遊具が寄贈される。

③現有施設状況

No.	名 称	概 要	設置年
1	木橋	全長 133m、幅員 3~5m 閉鎖中	H7
2	ローラー滑り台	延長 95m、高低差 17.7m	H8
3	スカイロープ	ターザンロープ、滑り台、ロープ 渡り	H12
4	木製アスレチック		H8
5	木製ブランコ	2 連	H9
6	木製滑り台		H9
7	木製鉄棒	2 連	H9
8	藤棚	テーブルセット	H8
9	砂場		H8
10	大型複合遊具		R3
11	東屋 1	大	H8
12	東屋 2	中	H8
13	東屋 3	中	H8
14	東屋 4	小	H9
15	トイレ	男性、女性、身障者用	H9・R2
16	駐車場 1	52 台 (うち、障がい者：2 台 軽：6 台)	H17
17	駐車場 2	閉鎖中	H9
18	多目的広場	臨時駐車場 90 台	
19	関東ふれあいのみち		H1
20	花畑		

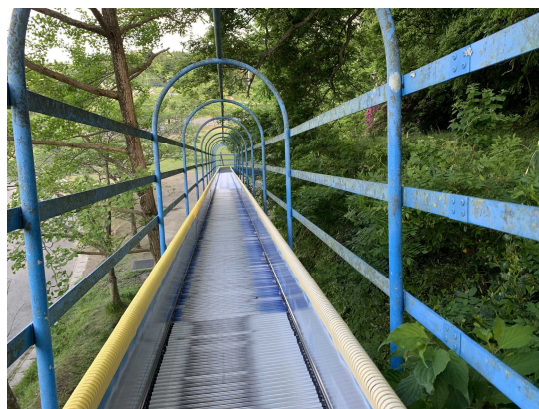
④施設配置図



①木橋



②ローラー滑り台



③スカイロープ



④木製アスレチック



⑤木製ブランコ



⑥木製滑り台



⑦木製鉄棒



⑧藤棚



⑨砂場



⑩大型複合遊具



⑪東屋 1



⑫東屋 2



⑬東屋 3



⑭東屋 4



⑮トイレ



⑩駐車場 1



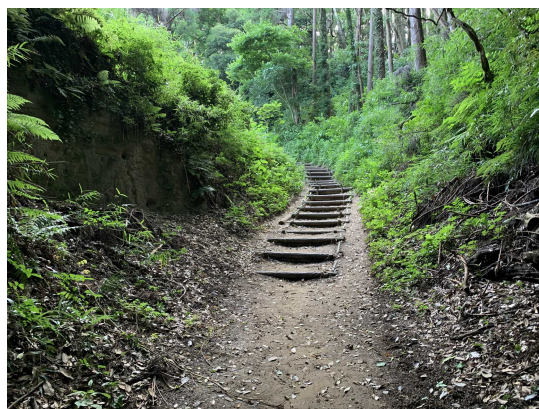
⑪駐車場 2



⑫多目的広場



⑬関東ふれあいの道

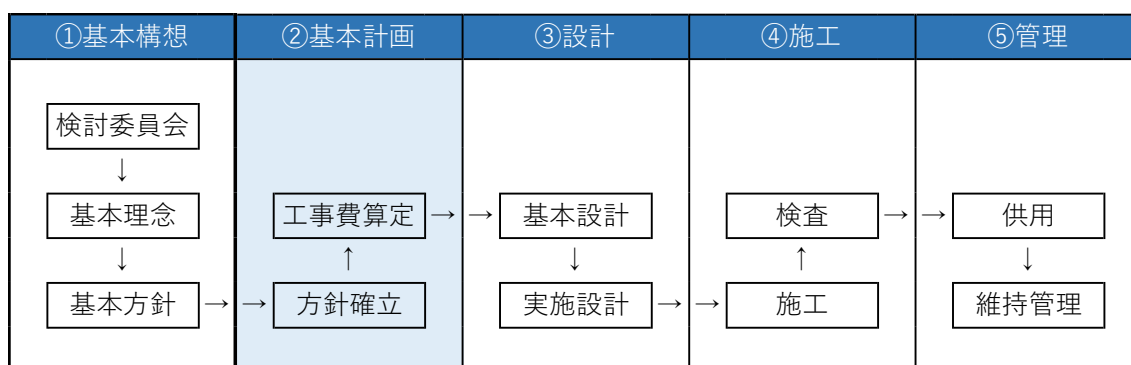


⑭花畑



2 小中池公園再整備構想について ※【資料4】P. 12～

(1) 公園の整備プロセス



①基本構想

公園の基本理念（テーマ）等を明らかにし、公園整備の基本的方向性（基本方針）を決定する。

②基本計画

基本構想での基本理念、基本方針を踏まえ、施設の規模、配置、形態等を想定するとともに概算工事費を算定し、事業計画の方針を確立する。

③設計

基本計画において定めた基本的な内容に基づき、設計条件との整合を図り、工事を実施できる設計図書を作成する。

④施工

設計図書に基づき、公園施設工事を実施する。

⑤管理

公園施設を常に良好な状態に維持する日常管理を行う。

(2) 小中池公園再整備構想の基本理念と基本方針について

【小中池公園再整備構想】H30.7 策定済

基本理念

- ・子どもから高齢者まで、幅広い人たちに愛される公園
- ・公園の立地、自然環境を活用した特色ある公園
- ・市への愛着を育み、市のシンボルとなる魅力ある公園

基本方針

- (1) 市民の手軽な健康運動の場を提供
- (2) 小中池公園及び周辺のサイン整備
- (3) バリアフリーやユニバーサルデザインを用いた施設整備
- (4) 四季を通じて観光客を誘致できる公園整備
- (5) 昭和の森との連携
- (6) SICからのアクセスを活かした公園付帯施設の整備
- (7) 小中池公園を通じて、市全体をPRし、魅力発信の拠点整備
- (8) 小中池周辺の自然環境を環境学習やレクリエーションの場として活用
- (9) 立地を活かし、市内外へのPR
- (10) 各種イベントに活用できるようなソフト面の充実

3 アンケート結果について ※【資料5】

小中池公園での聞き取り調査と市 HP によるアンケート調査を行った。

○調査期間

対面による実地調査：R3/11/17(水)、12/11(土)、12/19(日)、12/21(火)

市 HP：R4/1/10～2/10

○アンケート回収状況

回収数 460 件

(対面による実地調査：330 件、市 HP：130 件)

○アンケート調査結果

上位 3 位の結果について

調査項目	1 位	2 位	3 位
①満足しているもの	無料駐車場	ローラー滑り台	小中池
②充実させた方がよいもの	昭和の森への道	ベンチ等の休憩施設	木橋
③新たに必要だと思う施設	アスレチック	売店	カフェ

○自由意見 ※一部抜粋

- ・ 駐車場が無料で良い。
- ・ インターチェンジから小中池公園までの道が狭いため、拡幅や自転車道の整備をして欲しい。
- ・ 小中池を 1 周出来るようにして欲しい。
- ・ 木橋を直して欲しい。
- ・ 周辺には飲食店があまりないので、移動販売車などにより軽食を販売して欲しい。
- ・ 今のままの小中池公園であって欲しい。